公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施	<u>-</u>	<u>ፒ</u>	名	新潟市巻ほたるの里公園
管	理	者	名	株式会社 福井開発 指定期間 平成30年4月1日 ~ 令和3年3月31日
担	<u> </u>	当	課	西蒲区産業観光課(じょんのび館、角田山自然館)、建設課(多目的広場)
所	7.	Ē	地	新潟市西蒲区福井4067番地
根	拠	法	令	
設	置	条	例	新潟市巻ほたるの里公園条例
施	設	概	要	【じょんのび館】 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積3,079.31㎡ 用地17,783.88㎡ 浴室2、露天風呂2、サウナ、貸室7、食堂 【角田山自然館】 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積456.30㎡ ギャラリー、展示室 【多目的広場】 用地45,473.03㎡

施 設 置 目 的

市民に保健及び保養並びに自然散策の場を提供することにより、余暇活動,健康の増進及び生活文化の向上に 寄与することを目的として、新潟市巻ほたるの里公園を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

新潟市巻ほたるの里公園(以下「ほたるの里公園」という。)の管理運営にあたっては、市民の余暇活動の充 実を図る観光施設として、また、健康寿命の延伸を目指す健康づくりの施設として活用することを目指すものと し、次の各事項に留意して事業を行う。

- 1 市民が広く利用する公の施設であるという性格を十分認識して、管理運営を行うものとする。
- 2 利用者の安全を最優先に考え、利用者にとって快適な環境を提供するものとする。
- 3 日常点検及び定期点検により適切に保守・整備を行い、常に施設を安全で良好な状態に保つものとする。
- 4 利用者の確保に向け、地域との連携や周辺自然環境の有効活用に配慮し、創意工夫をもって魅力ある施設運営を行う。
- 5 地域との連携にあたっては、公の施設の公益性に鑑み、公平・中立な立場で運営にあたるものとする。
- 6 法令を遵守し施設の管理運営を適切に行う。
- 7 指定管理者制度を理解し、実践する。

視	点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
		じょんのび館利用者数 (4月~2月)	121,000人以上	115, 897人	С	利用者が増加するよう 努力してほしい
		角田山自然館	観光施設としてのイベント開催年3回	3回実施した	В	
市	民	多目的広場	異常発見時、速やかに報告	異常時は即時報告	В	
ılı		利用者満足度	利用者アンケートで「満足」 が80%以上	達成していない	C	満足度が向上するよう 努力してほしい
		市民の健康増進への寄与	健康増進事業の実施	各種事業への協賛	В	
		苦情・要望に対する対応	苦情・要望には原則5営業日 以内に回答	速やかに対応 事故は即時報告	В	
	務	財務管理	半期ごとの経営評価会議の 実施	月1回以上実施	А	毎月行っている
財		健全な事業運営	収支計画の数値を達成する とともに、安定・継続的な財 務運営を行う。	計画的な収支計画に 基づき継続的な経費削 減に取り組んでいる	В	
		事業の適正な実施	事業計画に基づく事業の実 施	実施している	В	
			運営マニュアルの作成	作成している	В	
		事業報告	定められた期日までに提出	遵守している	В	
		市民協働の推進, 地域, 関 係団体との連携	年1回以上実施	年1回以上実施	Α	積極的に取り組んでい る
業	務	安全安心の確保, 緊急時の 対応の適切さ	防災・非難訓練の実施, 危機管理マニュアルにそって発生時, 迅速, 誠意を持って対応	年2回実施	В	
			新潟市公衆浴場法施行条 例の順守	遵守している	В	
		温泉井戸の管理	定期的な水位の把握と報告	実施している	В	
		当該施設の管理に係る関 係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施	整備済み 職員研修実施	В	
		業務仕様書等に定める事 項の遵守	業務仕様書等に定める事項 の遵守	遵守している	В	
 人	材	職員の業務理解度能力向 上	職務に応じた実務研修の実 施	毎月の全体ミーティン グで確認	В	
		労働基準の充足	労働関係法令の順守	遵守している	В	

【評価基準】

- A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B:要求水準(評価指標)が達成されている
- C:要求水準(評価指標)が達成されていない
- ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

11月からは経営体制の一新があり施設内の改善や新しい試みをしております。地方景気の悪化を言い訳にすることなく、当施設が地域にどんな貢献ができるか、また「お客様を真ん中」に置いたサービスの向上を考え、従業員一同新たな気持ちで挑みました。様々な改善を繰り返しながら「地域とつながる日帰り温泉」をテーマにお客様に喜んでいただける店舗運営を目指しております。

所管課による総合評価(所見)

経費削減の努力は以前から取り組まれていたところですが、特に経営体制変更後は、一層の経費削減とともに、地域 産業と連携した事業を積極的に展開し、多くの自主事業イベントを開催するなど、地域振興の役割を果たしながら、同時 に利用者に喜んでもらえる施設運営を行っています。今年度は3蜜にならないよう施設環境に配慮しながら、市民の保養 や観光施設として適切な施設運営を行い、利用者満足度の向上が図られることを期待します。